

平成30年度全日本6人制バレーボールクラブカップ選手権大会
北海道予選会 開催要項
(38th デサントジャパンクラブカップ)

北海道バレーボール協会
競技委員会・平成30年-3
平成30年4月27日発行



主催 北海道バレーボール協会
北海道クラブバレーボール連盟
毎日新聞

後援 岩見沢市・岩見沢市教育委員会
岩見沢市体育協会
スポーツニッポン新聞社

協賛 株式会社 デサント

主管 岩見沢バレーボール協会

- 大会日程 平成30年6月24日(日)
 - 代表者会議 6月24日(日) 8:30 岩見沢スポーツセンター
 - 開会式 6月24日(日) 8:45 岩見沢スポーツセンター
 - 競技開始 6月24日(日) 9:30 岩見沢スポーツセンター
- 会場 岩見沢スポーツセンター
〒068-0000 岩見沢市総合公園40番地 ☎0126-22-6240
- 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規定」により「クラブ男子」、「クラブ女子」として北海道協会(日本協会)、北海道クラブ連盟・各地区クラブ連盟に5月23日(水)までにそれぞれ有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、所属協会から推薦されたチームであること。
(注意事項)
 - 選手及びスタッフは6人制・9人制両方に出場できる。
(6人制・9人制は別大会とする。)
 - 以下に該当する選手は出場できない。
 - 当年度、クラブ以外の加盟団体から全国大会等(北海道予選会を含む)に出場している選手。
 - V機構に加盟(準加盟含む)しているチームに、前年度からの登録期間に登録された選手。
- 種目 6人制 男子・女子
- 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
大会使用球はJVA公認の男子ミカサMVA300、女子モルテンV5M5000を使用する。
- 競技方法 原則として、グループ戦の後トーナメント戦をおこなう。
全国大会出場権は男子2チーム、女子2チームだが、補充等の場合のために順位決定戦を行う。尚、出場チーム数によりトーナメント戦・リーグ戦になる事もある。
- チーム構成 1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名(リベロプレーヤー2名を含む)以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に14名をエントリーする。なお、選手の変更は競技者番号の変更を含め、一切認めないので記入時に十分注意すること。
監督またはコーチ、マネージャーのうち1名以上は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認バレーボールコーチ・上級コーチ、公認バレーボール指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。ただし、北海道大会においては、北海道バレーボール協会公認コーチ以上の資格を有する者であること。

- 8 申込期限 平成30年5月30日(水)必着のこと。
- 9 出場手続 J V A M R S システムにて申込みこと
 J V A M R S 「チーム責任者のマイページ」からログインし、「大会申込/履歴」から当該大会を選択し、必要事項を入力して大会申込を完了のこと。
 不参加の協会は、従来どおり北海道協会所定の不参加届を北海道協会へ、メール等で届け出ること。
 ◎大会開催地協会
岩見沢バレーボール協会 ☎0126-22-0175
 〒068-0820 岩見沢市東山8丁目1番1号
 岩見沢バレーボール協会事務局 佐藤 清
 ◎大会当日持参書類
 ベンチスタッフの有資格登録証の写し
 大会参加料20,000円は、申し込みと同時に、必ずチーム名で、下記振込先に振込手続き願います。
 北海道銀行 行啓通支店 普通0460174
 北海道バレーボール協会 理事長 渋谷研一
- 10 抽選会 平成30年6月2日(土)大会開催地協会において行う。
- 11 主要役員
 大会会長 大橋秀徳
 大会委員長 大橋公德
 競技委員長 田中淳
 審判委員長 佐藤真理
 総務委員長 佐藤清
- 12 全国大会 男子 平成30年8月17日(金)～8月19日(日) 大阪府大阪市
 《代表者会議は8月16日(木)》
 女子 平成30年7月26日(木)～7月29日(日) 栃木県宇都宮市
 北海道代表チーム数 男子 2チーム ・ 女子 2チーム
- 13 全国大会 男子7月11日(水) 女子7月4日(水) それぞれ必着のこと。
 申込期限
- 14 その他
 (1) 代表者会議・開会式には必ず参加のこと。
 (2) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを胸部につけること。
 (3) チーム役員の服装は、プレーヤーと違うトレーニングウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること(ランニングシャツ・ハーフパンツは不可)。
 (4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAが公認するメーカー製であること。
 (5) プログラム掲載用紙のチーム名は、各チーム6文字以内に省略して記入のこと。
 (6) 参加選手は、事前に医師等の診察を受け、健康安全についての確認を得ておくこと。(報告不要)
 (7) 宿泊については斡旋しない。
 (8) 主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに線審・点示を依頼いたしますので、主旨ご理解の上ご協力願います。
 (9) 大会申込書に記載された代表者の個人情報、大会関係資料送付の際に利用し、ベンチスタッフ及び各選手の氏名、競技者番号、身長、出身校等を大会プログラムに掲載致しますので、ご了承下さい。
 (10) 前年度本大会のみシードの対象とする。
 (11) 前年度優勝チームは、優勝旗若しくはカップ持参のこと。
 男子 S a f i l v a 北海道 女子 アイ・ディー・エフ f e m m e
 (12) 今大会の優勝チームを平成30年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会北海道ブロックラウンド(9月1日、於 江別市)へ推薦する。